

令和5年 月 日

坂小学校児童及び
坂小学校区にお住まいの未就学児童
の保護者様

三島市教育委員会

「坂小学校のあり方」についてのアンケートのお願い

陽春の候、皆様には益々ご清栄のことと存じ上げます。

さて、坂小の児童数はここ数年 80 人前後で推移していましたが、全国的な少子化等から児童数が減少傾向にあり、今後の坂小学校の児童数の推移をみると、複式学級になる学年が生じる可能性があります（近い将来、必ず複式学級となるということではありません）。

「三島市立学校あり方指針」により、複式学級となる可能性が生じた学校については、学校のあり方の検討を始めることとなることから、「坂小学校あり方検討会」を令和4年度に設置し、坂小学校の今後のあり方の検討をはじめたところです。

つきましては、検討する際の参考とさせていただきたいため、小学生以下のお子さんをお持ちの保護者様が、坂小学校の将来についてどのように考えられているかを伺いたく、下記のとおりアンケートを実施させていただきますので、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. アンケートの内容 別紙のとおり

2. 回答方法 次のいずれかにより回答してください。

（1）電子申請による回答：以下の QR コードより回答してください。

QR
コード

（2）別紙アンケートによる回答：回答をご記入後、坂小学校事務室にご提出ください。

※（1）と（2）のどちらか一方の方法により回答してください。

3. 回答期限：令和5年 月 日まで

4. 回答するにあたっての参考資料：別添参考資料①②のとおり

5. 同封の「坂幼稚園に関するアンケート」も併せてご回答にご協力いただきますよう、
よろしく申し上げます。（回答方法や回答期限はこのアンケートと共通です）

事務局 三島市教育総務課 施設係
担 当 相田
電 話 055-983-2669

複式学級について

1 複式学級とは

複式学級とは、2つ以上の学年で構成される学級のことです。

2 複式学級の編制について

国の基準において小学校では、「2個学年で16人以下（1年生を含む場合は8人以下）」を下回った場合に、2学年が同一学級になる複式学級の編制を行います。

具体的な指導方法については、学校教育課（983-2671）までお問合せください。

3 坂小学校 児童数推移【予想】

◎（ ）内の数字は、うち小規模特認校制度による児童数です。

未記入部分（※）については未定のため、特認制度児童数は含まれておりません。

◎令和5年度の児童数については、令和5年2月1日現在の予定人数です。

◎令和6年度以降の1年生は、令和4年5月1日現在の住民基本台帳の人数で、変動の可能性があります。

(人)

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 | 備 考 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|--------------------------|
| 令和2年度 | 8 (4) | 13 (4) | 13 (3) | 12 (1) | 17 (1) | 10 (1) | 73 (14) | |
| 令和3年度 | 8 (3) | 8 (4) | 13 (5) | 14 (4) | 11 (1) | 17 (1) | 71 (18) | |
| 令和4年度 | 16 (5) | 8 (3) | 7 (4) | 14 (6) | 15 (5) | 11 (1) | 71 (24) | 2-3年生は県の措置により複式解消となっています |
| 令和5年度 | 9 (6) | 16 (5) | 7 (2) | 8 (5) | 15 (7) | 15 (5) | 70 (30) | |
| 令和6年度 | 9 ※ | 9 (6) | 16 (5) | 7 (2) | 8 (5) | 15 (7) | 64 (25) | |
| 令和7年度 | 8 ※ | 9 ※ | 9 (6) | 16 (5) | 7 (2) | 8 (5) | 57 (18) | |
| 令和8年度 | 5 ※ | 8 ※ | 9 ※ | 9 (6) | 16 (5) | 7 (2) | 54 (13) | |
| 令和9年度 | 6 ※ | 5 ※ | 8 ※ | 9 ※ | 9 (6) | 16 (5) | 53 (5) | |

4 坂小学校における複式学級について

◎複式学級となる国の基準は小学校では、2つ以上の学年を合わせて16人以下(1年生を含む場合は8人以下)となる場合です。

ただし、静岡県では令和4年度、小学校において15～16人(1年生を含む場合は8人)の学級においては複式の解消が適用されています。

(坂小では、令和4年度、教員の加配により2-3年の複式解消がされ、各学年1クラス編成となっています。)

◎ 太線で囲んである学年については、複式学級になる可能性があります、

小規模特認校制度等による入学・転入児童数の増加等により、解消される可能性があります。

複式学級におけるメリット・デメリットについて

複式学級については、一般的には次のようなメリット・デメリットがあるとされております。（埼玉県行田市による複式学級の説明会資料より抜粋）

| メリット | デメリット |
|------------------------------|--|
| ①一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。 | ①一人一人の児童に大人の目が行き届き過ぎることにより、子どもが甘えやすくなったり、疲れてしまったりする。 |
| ②学校行事では、一人一人の個別の活動機会が多い。 | ②運動会や音楽会などの集団的な学校行事で、種目等の制約が生じる。 |
| ③相互の人間関係が深まりやすい。 | ③人間関係や相互の評価等が固定化される。 |
| ④異学年間の縦の交流が生まれやすい。 | ④高学年の複式学級では、下の学年が少し窮屈感を感じている一方で、年上の学年への甘えも生じやすい。 |

「坂小学校のあり方」についてのアンケート

問① あなたのお子さんについてお答えください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 乳児（0～2才児） | 2. 幼児（3～5歳児） |
| 3－1. 小学1～3年（坂地区） | 3－2. 小学1～3年（特認） |
| 4－1. 小学4～6年（坂地区） | 4－2. 小学4～6年（特認） |

問② 坂小学校のこれからの児童数の推移をみると、複式学級になる学年が生じる可能性があります。複式学級になることについてどのように考えるか、ご意見をお聞かせください。

（自由記述）

問③ 坂小のよさをどのように考えていますか。今後、坂小はどんな学校になるとよいですか。皆さんの理想をお聞かせください。

例：特認校制度、農事体験、1～6年生縦割り活動

（自由記述）

問④ 坂小で学ばせるにあたって、今後の課題と思うことなどありましたら、お聞かせください。

（自由記述）

（裏面に続きます）

問⑤ その他のご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

「坂小学校の今後のあり方」についての質問は以上です。

続いて「坂幼稚園に関するアンケート」にもご協力をお願いします。

このアンケート用紙による回答を希望される方は、別添「坂幼稚園に関するアンケート」と共に同封の封筒に封入していただき、○月○日までに坂小学校事務室へ、ご提出ください。